



▲6年10月に移転しオープンしたばかりの新しい将棋会館でお話を聞いてきました。

## 近藤誠也八段が将棋界最高峰へ

### 八千代から始まった飛翔の一手

八千代市出身で棋士の近藤誠也八段が、第83期(昨期)順位戦を勝ち抜きA級昇級を決めました。順位戦は年間を通して戦い、棋士の格付けを決めるもので、5つある級のうち最高峰のA級には名人を除き10人しか在籍できません。2月には朝日杯将棋オープン戦でも初優勝し、プロ10年目にして悲願を達成しています。8ページには、順位戦終了直後の3月にお話を聞いたインタビュー記事があります。

#### 今号の紙面から

- ◆施政方針と7年度予算編成……………2・3
- ◆しっかり分けてごみの減量化を……………4
- ◆7年度狂犬病予防集注注射……………5
- ◆4月インフォメーションボード……………5

#### 市民体育館改修工事の工期を延長します

市民体育館改修工事において追加工事が必要となったため、工期が令和8年8月末まで延長となりました。それに伴い、全館の供用開始は10月を予定しています。  
(文化・スポーツ課 481-0305)

#### 景観行政団体に移行しました

本市の良好な景観の保全及び形成を図るため、景観法に基づき景観行政を担う自治体として、令和7年4月1日に「景観行政団体」に移行しました。今後は、本市の景観の特性や課題、市民ニーズ等を踏まえ、八千代市らしい魅力ある景観形成に取り組んでいきます。  
(都市計画課 421-6697)

#### 4月6日(日)から15日(火)まで春の全国交通安全運動 「青だけ」自分の目で見て たしかめて

入学・入園を迎えるこの時期は、子どもの関係する交通事故が増加する傾向にあります。子どもたちに交通社会の一員としての自覚と基本的な交通ルールやマナーを身に付けさせることにも、運転者には歩行者に対する保護意識をより一層醸成させるなど、市民一人一人が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践することにより、交通事故を防止しましょう。

#### 交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(木)

重点目標 ①子どもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践、②歩行者優先意識の徹底とシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進、③飲酒運転やながら運転等の悪質・危険な運転の根絶、④自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底  
(土木維持課 421-6786)

#### 4月から八千代市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度が始まります

誰もが自分らしく過ごしていけるよう、多様な生き方を選択できる環境づくりに向け、「八千代市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度」がスタートします。これは、同性カップルや事実婚にある異性カップルがパートナーシップ関係にあることを市に届け出ることができる制度です。法律上の効力はありませんが、市がその関係を証明することで、大切なパートナーや家族とともに自分らしく暮らせるよう応援するものです。

■パートナーシップ お互いを人生のパートナーとして、互いに責任を持って協力し合うことを約束した二人の関係をいいます。

■ファミリーシップ パートナーシップにある二人に、家族として暮らしている未成年の子がいる場合、その子どもを含む関係をいいます。

申請方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。問い合わせは男女共同参画センター ☎(485)7088へ。

